

# 長野県教員育成指標 【栄養教諭】 E(栄) 「栄養教諭」としての高度な知識や技能

栄養教諭 キャリアステージ		着任時	I 基礎形成期相当	II 伸長期相当	III 充実期相当	IV 次世代育成期相当	
		長野県教育委員会が求める姿	経験1年から5年程度	経験5年から10年程度	経験10年から20年程度	経験20年程度以上	
長野県の栄養教諭に求められる資質・能力		学校給食管理や食に関する指導等の基礎的な事項を理解している。	学校給食管理や食に関する指導等について基礎的・基盤的な力を身に付け、実践力を磨く。組織の一員として任された業務に積極的に取り組み、常に新たな視点を身に付けていく。	学校給食管理や食に関する指導等の力をさらに身に付け、これまでの実践を見返しながら専門性を高めていく。	チームとしての学校への貢献度を高め学校給食管理や食に関する指導等の高度な実践を展開したりする。	豊富な経験を生かし、積極的に学校運営に参画したり、地域のリーダーとして、学校給食管理や食に関する指導等における高度な指導力を校内や地域に広げたりする。	
		<b>実務指標</b> 資質を支えるスキル ①学校給食管理、食に関する指導等を的確に実践する力 ②食育を推進する力 ③特別な配慮を必要とする児童生徒に対応する力					
経験や研修を積みむことで高めていく資質能力	E(栄) 栄養教諭としての高度な知識や技能	学校給食管理	栄養管理	児童生徒の実態把握の必要性と学校給食の役割及び適切な栄養管理について理解し、地域の食材を活用した献立作成を行う。	児童生徒の実態に基づいた適切な栄養管理や施設に合わせた調理指導を行うとともに、創意工夫ある献立作成に取り組む。	児童生徒の実態や地域の健康課題を把握して適切な栄養管理を行うとともに、関係者への積極的な情報提供に努める。	児童生徒の実態や地域の健康課題を把握した適切な栄養管理について、高度な専門知識を生かして後進の指導的な役割を果たす。
			衛生管理	衛生管理責任者として学校給食衛生管理基準に基づき、安全・安心な給食づくりを行っている。	衛生管理について、施設設備等の課題を的確に捉え、課題解決について適切な提案を行うとともに実践する。	施設設備の衛生管理の徹底や調理従事者への衛生管理指導などについて、近隣の関係者等と連携しながら積極的に取り組む。	衛生管理に関する豊富な経験と高度な専門知識を生かし、地域の指導的役割を果たす。
	食に関する指導	給食の時間における食に関する指導	学校教育目標に基づいた食に関する全体計画や年間指導計画を理解し、学校給食を教材として活用し、食に関する指導を行う。	児童生徒の食に関する実態を把握し、専門的な知見から、発達段階に応じた食に関する指導を、学級担任と連携して行う。	地域の食文化や産業等を理解し、学校給食管理と食に関する指導の相乗効果が得られるように、関係者と連携した食に関する指導を実践する。	食に関する全体計画等に基づき、食に関する指導の充実について、豊富な経験と高度な専門知識を生かして後進の指導助言を行う。	
		教科等における食に関する指導	教科や学級活動のねらいを理解し、学級担任や教科担任等と連携した食に関する指導や資料提供を行う。	教科や学級活動のねらいを達成するため、食に関する専門的な知見から適切な指導を行っている。	創意工夫に基づく自らの実践を発信し、自校や近隣校での食に関する指導の充実へ寄与している。		
		個別的な相談指導	個別的な相談指導の流れを理解し、教職員や保護者と連携して対応する。	食に関して個々の課題を把握し、教職員や保護者と連携を図り、発達段階に応じた対応する。	個別的な相談指導に関する専門性を高め、教職員や保護者と連携し、児童生徒の実態に即した指導を行う。	個別的な相談指導の実践に関し、豊かな経験と高度な専門性を生かして、後進の指導助言を行う。	
	学校給食における危機管理	学校給食における食中毒防止や異物混入防止、食物アレルギー対応等について理解して対応する。	安全に配慮した環境整備を行うなど、学校給食におけるリスク軽減に努めるとともに、組織としての危機管理体制が機能するよう取り組む。	収集したヒヤリハット事例を分析し未然防止の取組みを行うなど、学校給食における危機管理能力を高める。	学校給食における危機管理について、地域のリーダーとして後進の指導的役割を担う。		
	調査研究等	児童生徒の実態把握に努めるとともに校外の研究会に積極的に参加して、給食管理や食育に生かす。	校外の研究会の企画運営に関わったり、収集したデータの分析を行うなど栄養教諭としての知識の集積や能力の向上に努める。	校外の研究会の企画運営にミドルリーダーとして関わり、調査研究の成果を校内や地域の食育推進に生かす。	調査研究の成果を活用した取組みや自らの実践を広く情報発信し、後進の指導助言を行う。		

幅広い教養と専門的な知識・技能を持ち、柔軟に対応することができる人